

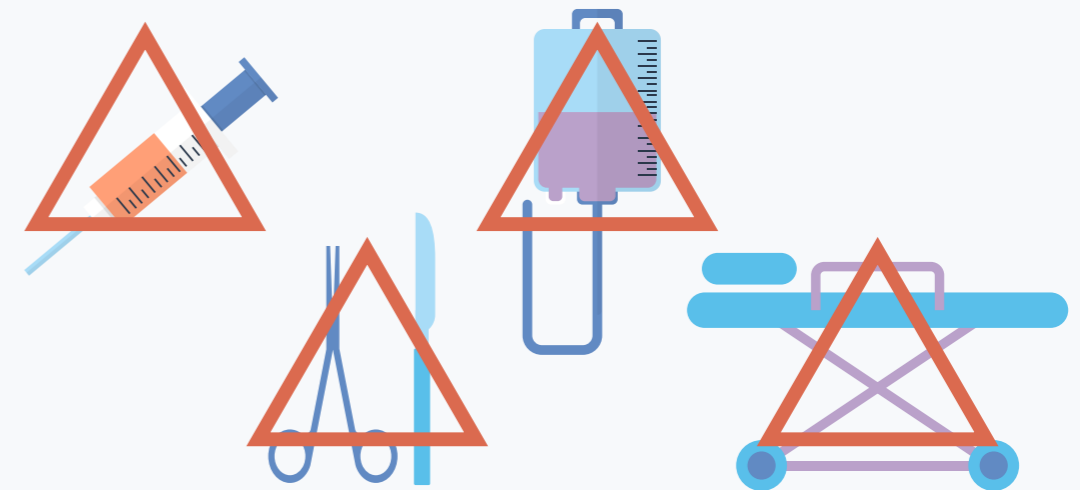


薬剤耐性菌



感染症の病気が治りにくくなる

病気に効果が見込まれる薬の種類が少なく、適した治療に時間がかかる。



さまざまな医療が困難になる

抗菌薬が効かないと感染症の予防や治療が難しくなり、さまざまな医療を安全に行えなくなってしまう



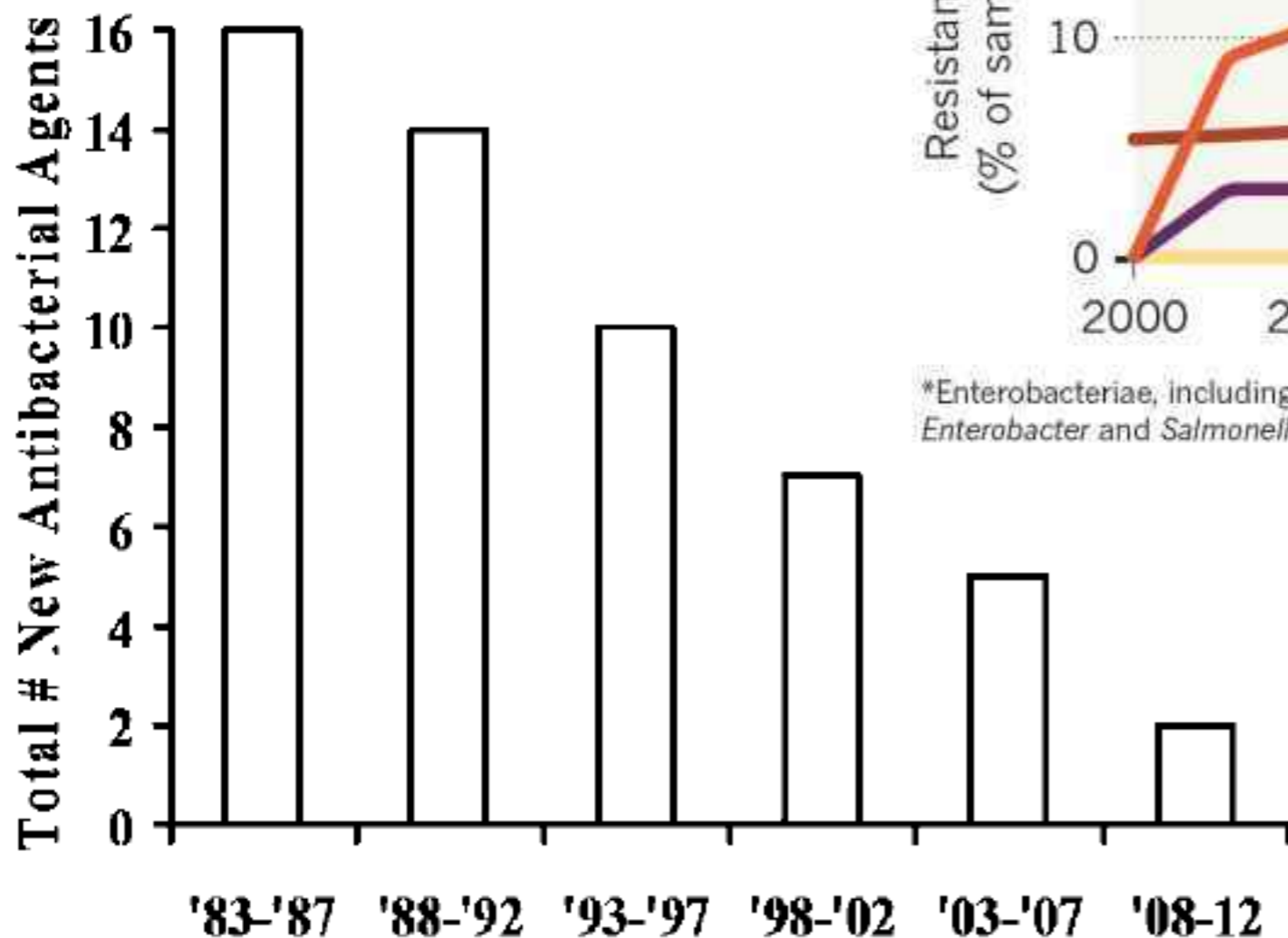
抗菌薬と耐性菌の歴史



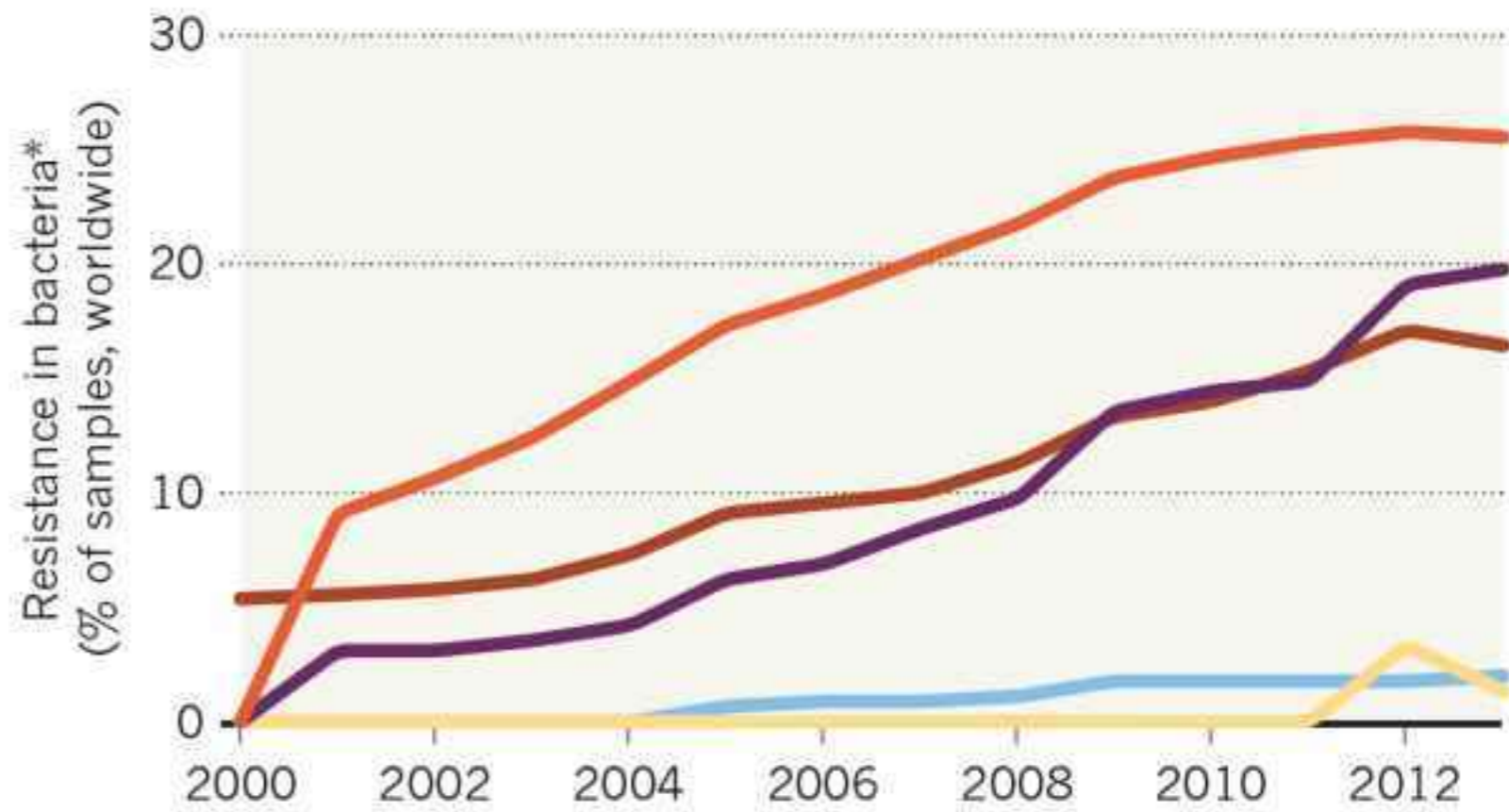
	1943 ペニシリン
	1960 メチシリン
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 1962	
ペニシリン耐性肺炎球菌 1965	
	1967 ゲンタマイシン
	1972 バンコマイシン
	1985 イミペネム、セフトジジム
セフトジジム耐性腸内細菌科細菌 1987	
バンコマイシン耐性腸球菌 1988	
	1996 レボフロキサシン
レボフロキサシン耐性肺炎球菌 1996	
イミペネム耐性腸内細菌科細菌 1998	
	2000 リネゾリド
リネゾリド耐性黄色ブドウ球菌 2001	
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 2002	
	2003 ダプトマイシン
超多剤耐性アシネトバクター／緑膿菌 2004/5	
	2010 セフトロリン
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 2009	
セフトロリン耐性黄色ブドウ球菌 2011	

薬剤耐性菌の広がり

新しく開発された 抗菌薬数



- Fluoroquinolones
- Cephalosporins (3rd gen)
- Aminoglycosides
- Carbapenems
- Polymyxins



*Enterobacteriaceae, including *Escherichia coli*, *Klebsellia pneumonia*, *Enterobacter* and *Salmonella*

©nature

世界抗菌薬啓発週間

11/18を含む一週間
(今年は11/13-19)



Our time with
ANTIBIOTICS
is running out.

Antibiotics are in danger of losing their effectiveness due to misuse and overuse, and in many cases they aren't even needed.

Always seek the advice of
a healthcare professional
before taking antibiotics.



薬剤耐性菌を 生み出さないために

- 感染症にかからないようにする
予防接種、手洗い、飲食物などに注意
- ウイルス疾患には抗菌薬は効かない
かぜ、軽度の下痢症など
- 処方された抗菌薬はしっかり飲みきる

本日のまとめ

- 人間の活動には感染症のリスクがある
感染症にかからないように、
予防する術を身につける
- 世界的に薬剤耐性菌が問題となっている
必要なときにはしっかり使う
必要でないときには使わない